

# 一東日本大震災 ボランティアの取り組み一

社会福祉法人 上山市社会福祉協議会  
市民福祉活動支援センター“ふれあい”

平成23年3月29日現在

## 名取市への支援

3月11日(金)に発生した東日本大震災で、姉妹都市でもある宮城県名取市も深刻な被害を受けました。

上山市社協では、上山市と協力して名取市へ物資の運搬やボランティアによる炊き出しの活動を行いました。



炊き出しの様子



盛りわたしの様子



名取市の避難所の様子

## 避難所での活動

福島県内から200名以上の方が避難した体育文化センターでは、不自由な生活を送っている方々に“かかしミニデイサービス”を実施しました。健康体操、ボランティアによるお楽しみ会、ティータイムなど、主に高齢者を対象としたサービスで今後、継続的に実施していきます。



ボランティアによるハーモニカの演奏



健康体操

## 募金活動



街頭で募金の呼びかけ



活動に参加したみなさん

3月14日(月)に今年高校を卒業した有志約40名が集まり、市内で街頭募金活動を行いました。午後の半日、市内4か所に分かれて大きな声で呼びかけをしました。

集まった募金は371,445円で、中央共同募金会をとおりて義援金として被災地に送金されます。

社協では、市民のみなさんから募金を受けつけております。ご協力をお願いします。

## ボランティア活動への支援

ボランティアセンターとして、上山市と共にボランティアの受付と調整を行いました。主なボランティア活動の内容は、上山市に寄せられた支援物資の運搬と仕分け、避難所の会場整備と案内を行いました。

春休み期間ということもあり、3月29日現在で277名がボランティア登録されました。



支援物資の仕分



ボランティアの受付